

はる おとない 和力 春の音絢 ～和楽器と芸能のハレ舞台～

〈和力〉

太鼓・舞・大道芸の加藤木 朗は、横笛・津軽三味線・作曲・音楽監督の木村 俊介と共に、2001年の発足から、伝承されて来た行事や音楽、祭り芸能をいかに舞台表現として確立させるかの可能性を模索してきました。2005年から津軽三味線・作曲の小野越郎が加わり、音楽、舞踊、語りを融合させた舞台形式『音舞語り』として、物語り性のある作品を発表しています。

加藤木 朗 / AKIRA KATO GI



秋田県生まれ。日本舞踊、神楽、お囃子、全国各地の伝統芸能を身につけながら育つ。「舞台とは現代社会の祭祀の場」ふるさとを想い、幸せを願い、心の祈りを伝え捧げる時空間として、舞台芸能を創造している。'02年パリでクリスチャン・ディオール春夏オートクチュールコレクションに出演。'13年4月～5月にはアメリカ・カナダツアーを行うなど世界各地を公演。

小野 越郎 / ETSURO ONO



津軽三味線を山田千里師に師事。青森県は弘前にて修行を積む。劇団わらび座の三味線奏者として数々の作品で国内・海外公演に参加後独立。伝統曲・自作曲を織り交ぜたソロ演奏の他、木村俊介氏とのDUOではヨーロッパを中心に世界各地で演奏。津軽三味線の持つ力強さや独特のリズム、音色の多彩さを基に、海外音楽フェスティバルでの多くの演奏経験を活かした独自の表現を求めて創作活動を続けている。14年6月にはファーストソロCD「九つの物語」をGreenfin Recordsよりリリース。

木村 俊介 / SHUNSUKE KIMURA



和楽器(笛・三味線他)奏者として活動する一方、作曲や舞台作品の音楽監督を行う。箏やバイオリンとのユニット『音象』では、心象風景をモチーフとした音楽で独自の世界を展開している。また、日本の民俗芸能のリズムや旋法を取り入れた音楽が評価され、これまでに世界30ヶ国のフェスティバル等に招聘出演した他、BBC3(イギリス)、WDR3(ドイツ)など多くのワールドミュージックメディアに取り上げられている。HP▶<http://insho.kmlw.net/>

〈ゲスト〉

内藤 哲郎 / TETSURO NAITO



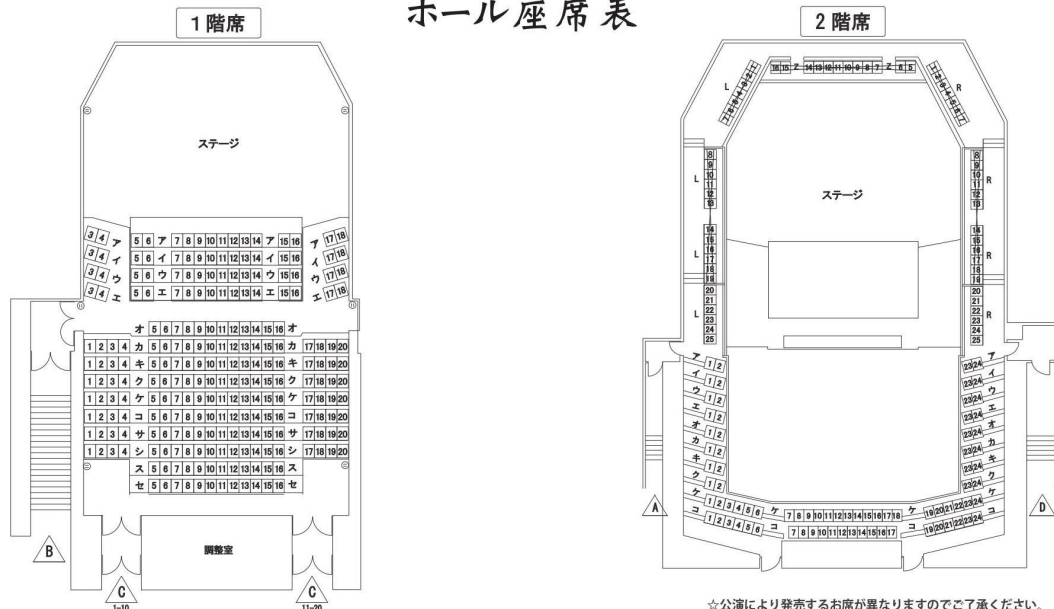
1991年佐渡を拠点とした和太鼓集団『鼓童』に参加。在籍中は演奏のみならず、作曲や演出などの評価も高くCDにも数多くの名曲が残されている。2002年鼓童より独立し、ソロ活動をはじめ。持ち前の技術や独自のセンスを活かし、角松敏生、DJ Krush、ソウルフラワーユニオン、また吉田兄弟など数々のミュージシャンとのレコーディングやツアーに参加し、ジャンルにとらわれない幅広い演奏活動を展開している。太鼓という極めて原始的な楽器を駆使した表現やその魅力・可能性を追求し続け、和太鼓音楽のさらなる開拓を目指している。HP▶<http://tokorohare.com/tetsuro/>

帯名 久仁子 / KUNIKO OBINA



3歳より母の箏の手ほどきを受け、10歳より地歌三絃を始める。東京芸術大学邦楽科卒業、同大学院修士課程修了。NHK邦楽技能者育成会修了。NHK邦楽オーディション合格。ファーストCD「江戸小町」が純邦楽CD売上No.1を記録。「題名のない音楽会」などのTV番組にも出演し、コンサートやレコーディングなど幅広い活動を展開中。'06年10月にドイツツアー。'12年7月には国際交流基金主催『AKI&KUNIKO』としてベトナム、フィリピンの2カ国ツアーを行う。HP▶<http://www.hayamamoonstudio.com/kuniko.htm>

ホール座席表



☆公演により発売するお席が異なりますのでご了承ください。